

2014/08/15

卓 261 オ フ

とある県へ, 3日間。



(2014/8/14 9:44)

現地からの食レポは, 当方の Facebook から4発。



(2014/8/13 11:22)

ちょっと休憩です。





2 コメント

コメント一覧

- 1

何処かしら。良い三日間だったようですね。

by: 清水葵, on 2014/08/17

- 2

清水さま

葵区とか清水区を通りましたよ。

1枚目の画像はS郡清水町でした。

by: 水越卓治, on 2014/08/17

コメントを書く

2014/08/22

卓 262 いい日食べ立ち

お休みをいただきまして、

この夏も5名で遠出を。

その際毎回利用するのが、

取手から20数キロ離れた

H駅。PARK & RIDE。



(2013/8/10 9:37)

一日最大 500 円の駐車料金で、

羽田空港, 成田空港,
東京・品川・上野の各駅へ,
一本で行ける好アクセス。



(2014/8/12 10:16)

「停車駅:各駅」が, 「名駅」 (=名古屋駅)に見えた場合
それはもはや, こだま ではなくなる瞬間です。

3日ほど巡った, 日本のどこかの様子を

- I. 食べ歩きの一部
- II. 景観の一部
- III. ×××の一部

に分けて、

食欲の秋・前哨戦で、今回はⅠを、

ⅡとⅢは次回に、ご紹介します。

Ⅰ. 食べ歩きの一部（10景）



(8/12 13:05-13:14)

松尾芭蕉翁絶賛のとろろ汁。

麦飯のおかわり無限大な気分。



(8/12 15:41)

元祖抹茶鯛焼。

どこからかじったか

性格診断されちゃいますね。



(8/13 10:40-10:48)

『おそ松くん』のチビ太が持ってたようなおでん、

黒はんぺんに、けずり粉。いい味です。



(8/13 12:15 12:18)

安倍川もち。私は、からみもちを。

わさびと大根おろしでさっぱりと。



(8/13 13:18)

この地独特、石垣で冬・春に栽培する果実。

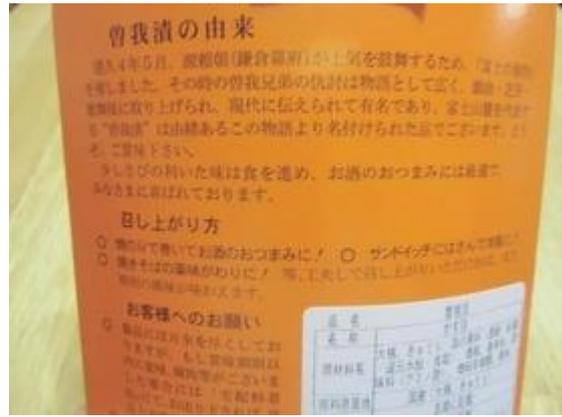
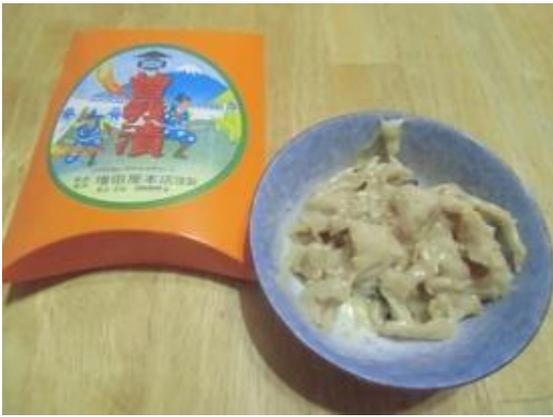
冷凍の果実の上に、ソフトクリームと果汁。



(8/13 15:46-47)

元祖 B 級グルメ。

肉カスや削り粉がいい味を。



上の「元祖 B 級グルメの街」出身の父(85) いわく、
焼きそばなどより、この漬物こそがこの街のソウルフードだと。



(8/14 10:49)

大きな漁港のモール街。

おさかな系が大半を占める中、
お茶の製造・販売店に。
抹茶と黒蜜、疲れのとれてゆく味。



(8/14 11:10, 12:47)

和食が連続したこともあり、最終日のお昼は、
旅行中もSNSでやり取りしていた友人からの情報で、
深海魚バーガー、マグロバーガーを。
そのあとのM駅のホームのベンチでぱく付きました。



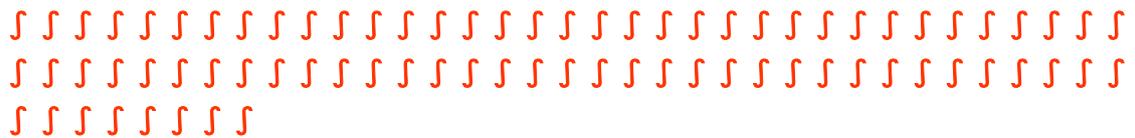
(8/14 14:05, 14:16)

帰りの列車に乗るA駅売店にて購入。30数年ぶり。

冷房車のない時代は、東京駅の売店などでも

4個か5個入りぐらいのものがよくありました。

今は2個入りと、3個入り。



話題は変わりました、

夏休みの中央, 8/9。



(15:52 千葉市美浜区)

幾年ぶりかにお目にかかる先生方と、



(17:14, 17:18)

再会。 I 先生ご一家, ありがとう。



0 コメント

2014/08/29

卓 263 飛躍でドン

早稲みのる



(2014/8/29 15:38)

田のかなた,



山王の

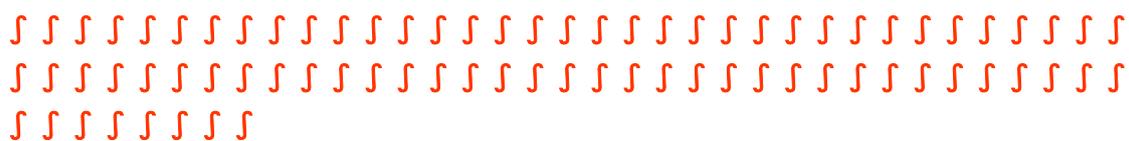


(@茨株, Barakkabu)

モンサンミシェル。



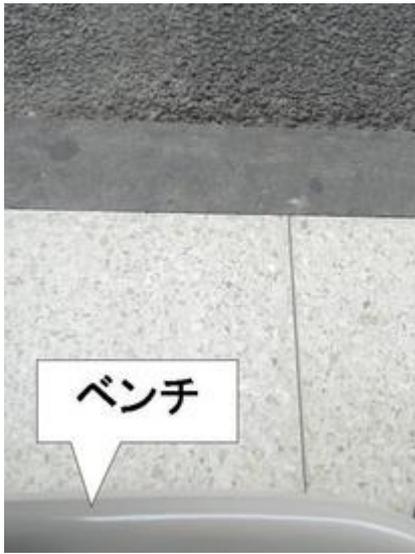
実りと収穫の季節への大きなチェンジです。



最近見なくなったもの。



駅のホーム,



ベンチの足元。

かつては、ときおり、
明治マーブルチョコレート粒の列が、
足元から右奥方向に向かって
ホーム上にむなしく散乱して
そのままにされているさまが。



キオスクで買ってもらったものの、
ベンチで脚をプラプラとさせながら、いざ開けようとした子は、
例の筒状の紙容器の蓋が 勢いよくスポンと開いてしまって、
あわれ、ホームに大噴射。
泣きが入ったにちがいありません。



でもたまに、左奥方向の散乱を見かけるときが。

どうやらそれは、

左利きの子がぶっ放っしまったのでしょう、

というくらい、目撃。



1980 年代あたりまででしたか、
国電のホームなどで出くわした、
その彩りとは裏腹の空しさに満ちた光景。

では最近はどうなのかと思い、
我が家の子らもすでに買って食べるような年齢でもなくなってきているなか、
スーパーで 103 円で購入し、開けやすさを確かめましたところ、



なんということでしょう、

勢いよく引き抜いても、一粒たりとも筒からこぼれませんでした。

その感触は、スプーン(+バラバラ)とではなく、

スパッと抜ける感じです。



おそらくある時期、製造・発売元は、

紙筒の直径を改良したのかもしれませんが。

工程のほかに、味やデザイン、シールなどの景品など、

改良対象は筒の設計ばかりではなかったことでしょう。

1961 年発売。

53 年も支持されてきただけの

品質見直しのエッセンスが詰まっているように

感じながら懐かしく味わいました。



(2014/8/12 14:30)

「越すに越されぬ」で有名な、あの大河に
1879年に、対岸の台地上に広がる茶畑の
開拓農民らの出資で架けられたこの橋は、
世界最長の木造歩道橋、蓬萊橋(ほうらいばし)。



この川をだれもが歩いてまたは背負われて渡っていたのが
ほんのまだ百数十年前だったのです。

3キロほど川上の位置に、



(14:43)

かの東海道の川越しの地点があり、
遺跡として保存されています。

この河川に沿って20キロ遡ると、



(15:53)

足湯の楽しめる道の駅に。



そしてすぐ横を、



(15:34)

汽車がこの川を横断。

目に入る農耕地は、

平地も斜面もとりあえずこれ、茶畑。



(2014/8/12 16:51) (8/13 10:01)

次の日。



(2014/8/13 11:48)

吉野ヶ里遺跡が発見・公開されるまでは、
弥生時代の遺跡の代名詞。



(11:31)

本来は全行程、
この山の頂に見守られていたかったのですが、



(2014/8/13 16:03)

雨天曇天で、

2日目の夕方にごあいさつ程度、

二三十分間しか。

この山の恵みは、

伏流水の湧水。

浅間神社(せんげんじんじゃ)の 湧玉池(わくたまいけ)。



(2014/8/13 15:08)

数十キロ離れたところにも、
有名な湧水が。



(2014/8/14 9:54 9:44)

柿田川。

日本三大清流でありながら、

全長わずか、1.2km と最短の、

湧水がメインの不思議な川。

幹線国道のすぐ横に水源の溪谷が。



(9:35 柿田川の湧水の一つ)

山ふところを伏流して磨かれてきた地下水が

神々しく外界に現われ出て、地を潤す、人を潤す。

邪気のない水の在りように、

無理やりではありますが、

人の生き方を重ね合わせる思いを改めて見出しました。



0 コメント

2014/09/05

卓 264 原点と軌跡

4年生(高一)が9/6まで、北蓼科高原体験学習ですね。

中学生も、来週の火水木金に行ってまいります。

月曜から2学期が始まりました。

前日夕方、



(2014/8/31 17:14)

やはり支度をしに学校へ

向かってしまったときに見かけた

調整期間・終わりの空。

翌日から、

去年、一昨年ほど猛暑ではない日々で

授業のスタートです。

9/1 の6校時、

1年生は特別枠で、「女性キャリア」の時間。



(2014/9/1 14:45)

9/4(木)に行われるグループ発表(全員必修)の見本を

細津先生が軽妙に実演。

内容は、出生エピソードや、命名由来など、

おうちの方から聴いてきた…、

自分の原点について。

当日です。

小グループ別で全員が発表。

当方担当グループの様子です。



(2014/9/4 11:28 11:24 最初に名前を板書して発表)

同じような調査内容の活動は

小学生時代にもあったという生徒は半数少々いましたが、

小3か小4ころだったとのこと。

今この年齢で改めて、

自分やクラスメートの経験に。

最後、集まって撮る？と聞いたら

みんな、「待ってくださーい。」



(11:33)

発表時に緊張して板書した字を

あらためて思い思いに書き直して・・・,

翌朝(今朝), 生徒玄関。



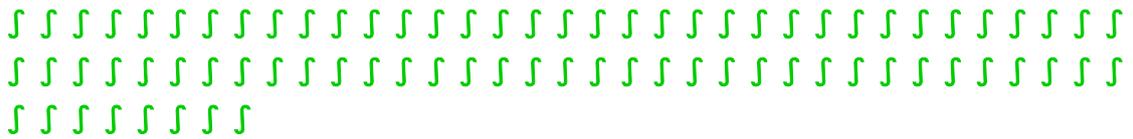
(2014/9/5 8:01)

何ごと?



下足箱の位置の移転, 大作戦,
刻々と。

10/26(日)の準備の一環。



8月中旬, 日本のどこかへ。

<http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/5020> (Ⅰ. 食べ歩きの部)

<http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/5031> (Ⅱ. 景観の部)

に続きまして, 最後の今日は,

Ⅲ. キセキ(軌跡)の部

を。

24 時間テレビ(第 37 回, 8/30-31)でも,

「大きなキセキ, 小さなキセキ」と掲げられていましたが,

ここでは, 人が経てきた道の意味で解釈しまして。



(2014/8/13 15:13)

S 県 F 市。

今の高二生の年齢で、第二次大戦の終戦を迎えた

当方の父(85)が生まれ育った街です。



(14:43)

勤労働員で首都圏の工業都市に移るまで過ごしましたが、
小学校教諭だった父(当方の祖父)も、弟もすでに早世。



(16:09 S県F市Y沢町)

動員まで母子二人で暮らしていた家のあった場所は、



(16:17)

お隣の方(自転車屋さん, 現在も)の家の駐車場に。

母(当方の祖母)も, 今から60年近く前に他界。

帰省する地ではなくなったのです。

この場所を当方は, 11歳の頃, 23歳のときに父と訪れています。

今回は妻子とともに5人で, 26年ぶりに。

ここに立ち寄るにあたり、

ゼンリン住宅地図プリントアウトサービスを利用。



あらかじめ WEB で希望の地区を指定し、

この日の午前中、S 市内のセブンイレブンで

1枚 300 円でゲットです。

車をとめる場所を探すのにも便利でした。

2km離れた所にある共同墓地にも。



(2014/8/13 16:37)

我が家の墓地は50数年前に、

この場所から関東(市川市)に移っているのですが、

当時、隣にあったという親戚の墓石がきれいにされているのを見て、

感慨深げでした。



(16:46)

旧盆でもあり、共同墓地には
数世代でお参りにやってくる人たちがだんだんと。

旧家の跡、旧・墓の跡を辿ることができ、
思い出す情景はさまざまだったと思いますが、

同行した当方一家も、
原点まで軌跡を辿ることができました。

1日目に泊まった山奥の温泉地（寸又峡温泉）も、
昭和30年代前半に、幹事を務めた社員旅行で訪れた
思い出深い場所だったとか。



(2014/8/13 7:25)

3日目,

原点と軌跡の旅から,

移ろいゆく今へ, 再び。



0 コメント

2014/09/12

卓 265 北蓼科(中学) INDEX

北蓼科高原体験学習(9/9～9/12)より戻りました。

この間、5人の先生が37本の記事を投稿し、

多くの方々にご覧いただいております。

日程順に、各記事へのリンクを張りました。

なお、2日目の夕方に実施された、ご当地の民謡

『望月小唄』の舞踊にチャレンジしている動画を

<https://www.facebook.com/torideseitoku#!/video.php?v=575990755859662&set=vb.161602763965132&type=2&theater>

に投稿・掲載してあります。こちらもどうぞ、ご覧ください。

1日目(9/9(火))

出発

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5059>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5060>

<http://torideseitoku-tblog.jp/harigae/5061>

到着・昼食

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5062>

入館式

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5062>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5063>

午後の学習時間(3年)

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5070>

午後の学習時間(1年)

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5063>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5064>

夕食

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5065>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5066>

2日目(9/10(水))

朝の集会

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5074>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5076>

<http://torideseitoku-tblog.jp/eyuki/5075>

朝食

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5074>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5076>

クラス写真撮影

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5078>

農作業

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5077>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5078>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5080>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5081>

<http://torideseitoku-tblog.jp/eyuki/5104>

飯盒炊爨(昼食)

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5078>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5079>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5080>

望月小唄 舞踊

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5082>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5083>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5086>

(動画)

<https://www.facebook.com/torideseitoku#!/video.php?v=575990755859662&set=vb.161602763965132&type=2&theater>



縦割り合唱 練習・中間発表

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5087>

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5085>

3日目(9/11(木))

朝の集会・朝食

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5088>

3・2年 火山博物館・鬼押し出し

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5095>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5090>

1年 美ヶ原高原美術館

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5089>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5091>

3年 キャンドルサービス フォークダンス

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5096>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5093>

4日目(9/12(金))

朝の集会・朝食

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5098>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5102>

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5103>

退館式・全員撮影

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5100>

昼食 (峠の釜めし@佐久乃おぎのや)

<http://torideseitoku-tblog.jp/mori/5101>

<http://torideseitoku-tblog.jp/ikumura/5102>

<http://torideseitoku-tblog.jp/eyuki/5104>

帰途

<http://torideseitoku-tblog.jp/hosotsu/5103>

当方が見聞きした期間中の様子は, 近日中にお伝えします。



0 コメント

2014/09/14

卓 265.1 北蓼科(中学)(2014/9/9~12)

初日, バス3台で佐久へ。

下仁田 IC(上信越道)の桜の木を, 5か月ぶりに。



(2014/9/9 11:14)



(2014/4/10 11:05)

佐久市・春日。



(9/9 12:42)



(13:35 今回は、松戸校の中学3年生といっしょです。)

3泊4日の体験学習,



(15:13)



(16:20)

始まりました。

CONTENTS	I. 朝でございます
	II. 食事でございます
	III. 畑仕事でございます
	IV. お懐かしうございます
	V. 帰路でございます
	VI. 美ヶ原高原美術館 (→「卓 265.2」)

I. 朝でございます



(9/12 7:42)

グラウンドで体操と朝礼。



(9/12 7:48)

終わったあとは、走る走る。

ほんとは、各部屋(班)の整理整頓チェックで、
不合格を朝礼で言い渡された班のメンバーが走るのですが、



飛び入りで進んで走る生徒も相当おり・・・。

気持ちのいい朝を皆で満喫。



(9/11 8:22)

満喫にくわえ、

満腹(もちろん八分目くらいですが)。

Ⅱ. 食事でございます

ブログを上げる先生方は、出てきた食事をよく撮ります。

当方もよく撮りますが、今回は全部の食事は撮り収めていません。

では、このあとの画像①～⑤は、今回のいつの食事のものなのか、
それぞれ次のア～オから1つずつ選んで、記号で教えてください。

- ア. 1日目の昼食 イ. 2日目の夕食 ウ. 3日目の朝食
エ. 3日目の夕食 オ. 4日目の昼食



↑①



↑②



↑ ③



↑ ④



↑ ⑤

なお、和食のときは、



(9/10 18:13)

お好みで、野沢菜漬けをいただくこともできます。



なお、当方には、葉っぱの部分でご飯を、

海苔でやるのと同じように、巻いて食べるときというのが、

ちょっとした至福。

(さきほどの問題の答えです) ア-④, イ-②, ウ-①, エ-⑤, オ-③

Ⅲ. 畑仕事でございます

2日目の午前といえば, 農作業。



(9/10 10:24 10:17)



(10:31 10:37)

ジャガイモの収穫, 袋詰め, トラックへの運搬。

75 分間働きました。



(12:19)

そのあとの飯盒炊さん、これも2日目の恒例。

かまどの位置が、昨年の増水により、川の淵ではなくなりまして。



(14:03)

後片付け時。飯盒はよく洗えているかのチェックを。

内側にこびりついた飯粒, おそるべし。

洗い直しを何回も言い渡された思い出,

卒業生のみなさんにもあったりしませんか？

IV. お懐かしうございます

かすがの森 (旧称 かすが荘)の館内風景。

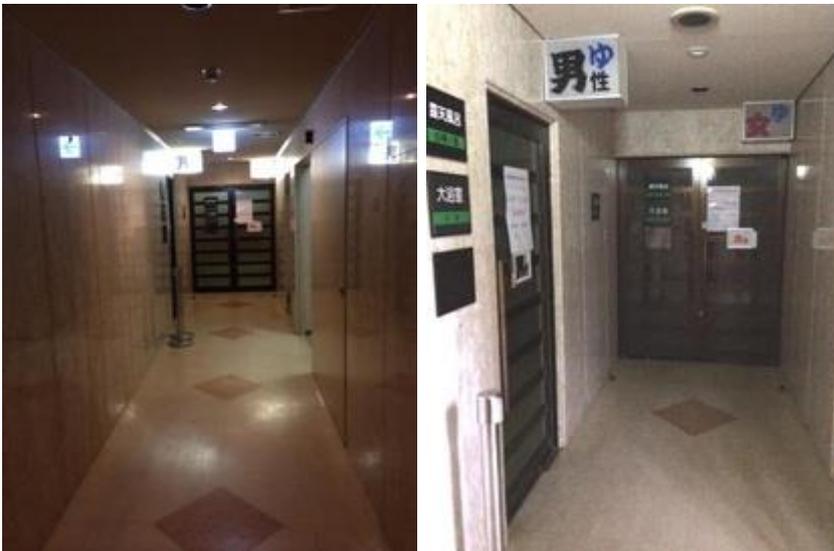
当方が最初に来たのは 1991 年ですが,

当時とあまり変わっていません。

卒業生の皆さんには懐かしい風景かと。



(9/10 6:21)



(9/10 23:31)

(生徒消灯時刻後に使用する男性教員は、入り間違わぬよう指差し確認。)



(9/12 9:56 最終日, 退館式の直前, 室名表の回収の時間)

ロビーを利用した,「本部」。

お土産品でも, 2日目に注文・支払いして,
最終日(4日目)の朝に渡される商品が…。



はちみつどら焼き(マーガリン)(坂田製菓さん)と,
望月高原のむヨーグルト(佐久浅間農業協同組合)。



マーガリンと、その上下にうっすらと塗られたはちみつ。

佐久市・春日の銘菓です。

V. 帰路でございます

最終日、退館式のあとの体育館で…、



(9/12 10:41)

集合写真。

以前はこの写真を、お昼ご飯をいただく

「佐久乃おぎのや」さんの駐車場で撮ったりしていましたが、
スペースや天候などのこともあり、現在はここで。



(9/12 11:35)

こちらが、佐久 IC の前という好立地の、「佐久乃おぎのや」さん。

上信越道が開通して数年後までは、

おぎのやさんの本拠地・横川駅（群馬県松井田町）の近くにある

国道18号線沿いの直営のドライブインでの昼食でした。



(包み紙は特別仕様, 富岡製糸場が描かれています。)



(11:47)

どの学年も、4日目の昼食は、この有名駅弁です。

現在、長野新幹線で車内販売されている「峠の釜めし」。

来年3月に金沢まで北陸新幹線として延伸されますと、

富山の「ますのすし」とか、金沢の「お贅寿し」なども同乗するようになり、

車販の駅弁の顔ぶれがもっとも魅力的な新幹線路線になることは

間違いないでしょう。

さて、その新幹線が実は、「佐久乃おぎのや」さんの目の前を通っていることを

寄ったことのある皆さんはお気づきでしたか。



(12:00 食堂の窓から)



(青丸は GPS による現在地・「佐久乃おぎのや」さん)

でも、トンネル区間なので、残念ながら見えません。



佐久 IC をあとにしてバスで移動すること3時間。



(9/12 15:27)

上野公園に到着。

下車して、荷物がついで、JR 上野駅までゾロゾロ。



(15:36, 37)

1年生には、荷物も体験も

重みのあるものばかりでした。

今後、2～6年生の毎年、3泊4日で体験学習。

そのときそのときの体験を積み重ねていきましょう。

平成26年度 取手聖徳女子中学校

北蓼科高原体験学習



期 間 平成26年9月9日(水)～ 9月12日(土)
宿泊場所 聖徳学園セミナーハウス「がまがの森」
長野県佐久市春日2258-1 春日温泉
Tel 0267-4-
集合場所 取手聖徳女子中学校 第1駐車場 「はとバス」乗り
B:15 集合
解 散 JR上野原公園口 興永寺稲王殿付近
15:00頃 解散予定

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校

平成26年度
聖徳大学附属取手聖徳女子中学校1-2学年

北蓼科高原体験学習の目標

自ら学ぶ気持ちを持ち、見て・触れて・体験しよう!

この体験学習では、農作業、ハイキング、自然の豊かさを学ぶことに取り組めます。普段の学校生活では体験できないことから、積極的に参加して、いろいろなことを学び取ってください。また、宿泊学習は自分たちで協力し合います。集団の一員として、自分の役割をまっとうし、責任をもって行動してください。

学習の時間もあります。自然の学習環境を体験するために、自ら工夫を凝らして取り組んでください。

豊かな自然の中、自然と過ごす大切な時間を大切に思い出に残しましょう。

【自分の努力目標】

【体験学習内容】

農作業（ジャガイモの収穫）

望月小唄

①美ヶ原高原美術館見学 ②鬼押出し・洗炭園、火山博物館

飯盒炊飯

PS 前号でのお知らせの繰り返しとなりますが、

2日目の夕方に実施された、ご当地の民謡

『望月小唄』の舞踊にチャレンジしている動画を

<https://www.facebook.com/torideseitoku#!/video.php?v=575990755859662&set=vb.161602763965132&type=2&theater>

に投稿・掲載してあります。どうぞ、ご覧ください。



0 コメント

2014/09/15

卓 265.2 美ヶ原高原美術館（1年・美術）

中学・北蓼科高原体験学習の第3日目。

3・2年生は浅間山方面（鬼押し出し、火山博物館）へ。

1年生は、美術館見学。



(2014/9/11 11:08)

滞在地の「かすがの森」も標高 900mと、

筑波山の頂上(877m)よりも少し高いのですが、

目的地の美ヶ原高原は、標高 1940m。

そこまでバスは、下ったり上ったりを何回も繰り返さざるを得ず、

最後の谷あい、武石(上田市)から頂きへは、

標高差 900mのヘアピン林道を上ること 30 分。



(10:47 帰りは 13:55 に出発)

着きました。

県道・国道を経て約 80 分の乗車。

幸い平日ゆえすいており、空気も澄み、

バス酔い気味だった人も、顔にワクワク感回復。



(13:14)

この美ヶ原は、日本の「THE 高原」の一つ。

以前、大手菓子メーカーが、
ブルーベリー風味の菓子を宣伝するのに
「高原の果実・ブルーベリー」と謳って、
販売を促進していたことがありますが、

とうに平野部でもそれは普通に栽培され、
最近では芸人さんのネタにより、東京都小平市が
特産地(経済栽培開始の地)たることまで
周知されるようになった今、

「高原の果実」と呼ぶ人は本当に誰もいなくなりました。



(12:10)

チベットやパミールほどの大陸規模の高原はさておいて、
日本列島に散見される〇〇高原の中には、
標高が高くて、急傾斜地のいただきに広がる
ゆるやかな地形といった特徴には、
到底当てはまらないものも相当数あります(千葉県にもあつたりします)。

美ヶ原高原、志賀高原、菅平高原など、信州の〇〇高原の多くは、
上述の要素を全うする「THE 高原」の一つでしょう。



標高およそ 2000m, いくつもの盆地を見下ろす頂上。

下界を覆う, 純白の雲海を見下ろしながら,

青空のもと, 高原のへりの緩い斜面に位置する屋外美術館を

1年生には歩いてもらえればと思っていましたが,



(12:08)

この日は、雲も高く、感動するような雲海の広がりも見られず、
12:15 ころには、青空は塞がれてしまい、
敷地内の塔から見下ろせていた美ヶ原の風景も
すぐに見納めとなってしまいました。



(12:12)

さて、細津先生の記事にもありましたが、

現代美術の作品の鑑賞と共に、

各班ごとに、自分たちの選んだ彫刻作品の前での

集合写真を4名の教員すべてに撮ってもらいましょう(11:30 スタート)

というミッションをバス内で受けた生徒たち。

教員は園内を個別に行動。

こちらは当方が撮った、班員と彫刻です。







当方はこちらの作品を撮りまして。



ところが後半、

「どうしても鳥居先生が見つからないんです。」、

「先生、鳥居先生の居場所を教えてください。」

などの切羽詰まった問い合わせが、

園内を出くわすたびに殺到(最初の集合写真では最後列のいちばん右が鳥居先生です)。

おそらく作品と同化して佇んでいるのを気付かなかったのではとか

いい加減な助言しかできませんでしたが、

血眼になって園内を探し歩いた最後の班も、

集合時間(13:40)の少し前に、鳥居先生に遇えた模様。

美術の鑑賞という目的以上に、
体育的にエネルギーを費やすことまで
できてしまったような3時間となりました。

最後に、往路のバス内での話ですが、
細津先生が、
「さあ、今日みんなで行くところはですねえ、」
と、美術館のことにふれるにあたり、

「よくテレビで、

『美ヶ原高原美術館、アモーレの鐘が11時をお知らせします。』

って流れていた、あの美ヶ原……。」

と話したところ、全生徒、きよとん。



(13:13)

高原にがーんがーんと鳴りわたる、

11時のアモーレの鐘のCMのことを

誰も知りません(このあと現地に到着して、まさに11時のが鳴るのをみんな聴けましたが…)

「え？ 小林先生、鳥居先生も見たことありますよねえ、アモーレの鐘…。」

残念ながらお二人も、いえいえ見たことはありませんと。

バスのガイドさんも知りませんと。

運転士さんにまでは尋ねませんでした、

細津先生と当方しかわからない…。

このジェネレーションギャップに落胆して、高原に着く前から、
うん十代の教員二人の頭の中で鳴り響くアモーレの鐘の音、

がーん。

(同世代以上の皆様もどうぞごいっしょに)



(13:44)



(北蓼科のお話は これでおしまい。)

0 コメント

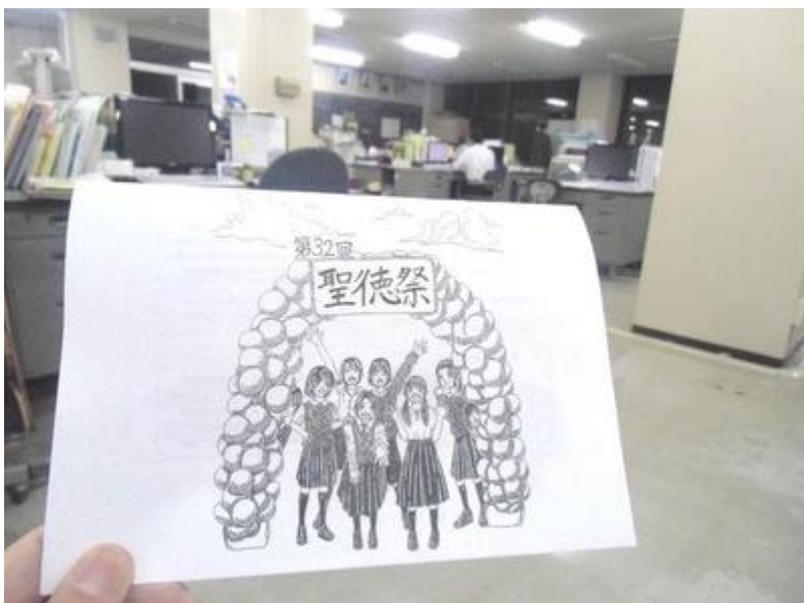
2014/09/19

卓 266 創立30周年記念 第32回聖徳祭

「創立30周年なのに、

どうして聖徳祭(文化祭)は年1回なのに、

第32回なのですか？」



(2014/9/19 = 準備日 18:58)

「そうですねえ。それではお答えを、

M着(エムちゃく)先生, お願いします。」



(18:01)

「はい。まず, 取手聖徳は来月,

高校は 1983 年の開校から, 31 年 6 か月になるんですが,

中学校の方はというと, 松戸校の中高と同様に,

同時の開校を望んでいたのに,

1年遅れての 1984 年の開校となってしまったために,

永久に高校とは1年遅れで, 30 年と 6 か月になるんです。



(17:56)

なので、高校はとうに 31 周年なのですが、
中学校の方は 30 周年をようやく迎えましたので、
「創立 30 周年記念式典」が来月に行われます。



(17:51)

それと、聖徳祭の「第何回」のことですが、
高校が開校した年はまだ「0周年」だけど、「第1回」聖徳祭を
開きました。

その次の年は、 「1周年」で 「第2回」、
以降、 「2周年」で 「第3回」、
「3周年」で 「第4回」、

というふうに、「第何回」は、「何周年」プラス1だから、
今年は、 高校「31周年」で、 「第32回」、

ということになるわけなんですよ。」



(17:54)

突然ですが、ここで、

全中学2年生と、全中学1年生による合同企画。

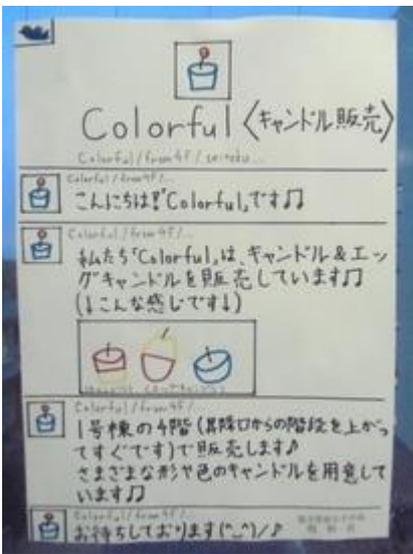
今年もやります「女性キャリア ～THE 起業～」プロジェクト、

4社の店舗の、販売商品のご案内です。



(この会社は、「卓 259」 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/4986> でもご紹介しました)





(↑シュレッダーから出た紙片を装飾に再利用↓)





(↑裏面にはマグネット)



(17:42)

職業体験学習(8/7)でレクチャーを受けた技術を活かしている所も。

(→「卓 260」 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/5003>)

昨日木曜, 今日金曜の準備設営期間も,

さまざまなことを学んでおります。



(9:34)

9月21日(日)の,

9時に開店です。



(8:26)

3年生, 高校生の企画も,

実りのある時間となりますように。



0 コメント

2014/09/26

卓 267 次に向け

その日の調理実習室はいつもとちがい、



(2014/9/25 11:03)

中学2年生・1年生、

「女性キャリア」の時間、

「THE 起業」の聖徳祭後の活動のしめくり。

「THE 起業」, それは,

2年生が経営陣を務め, 1年生が一般社員という

模擬企業の活動体験プロジェクト。



(2014/9/21)

各社とも, 9/20・21 の聖徳祭(文化祭)に向けて商品開発と製造を進め,

販売を終え、その4日後がこの反省会です。



(9/25 10:55)

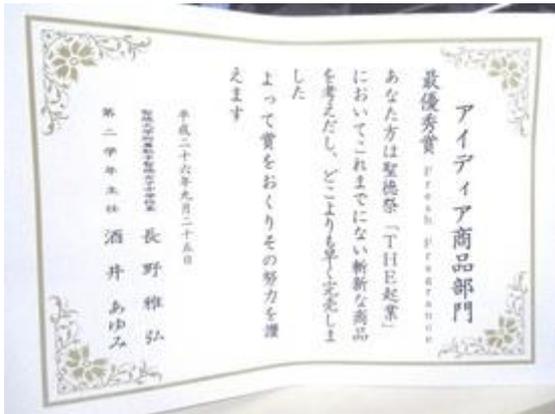
各社に賞状。

「アイデア商品部門」

「デザイン部門」

「利益部門」

「企業努力部門」



挨拶，反省も終えて，お茶で乾杯。



プロ野球優勝チームの

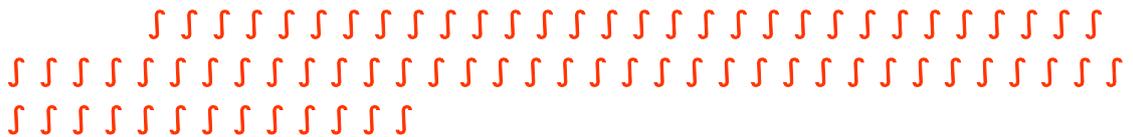
祝勝会のような状況にまではなりませんが、



(11:18)

2年間「THE 起業」を経験した2年生は、「卒業」のような。

来年は、現1年生たちが経営陣を務めます。



さて、聖徳祭・一般公開日ですが、
後藤先生のようにすべては回れませんでした。













参加団体を見て回る合間には、

10/26 開催の創立30周年記念式典の日の

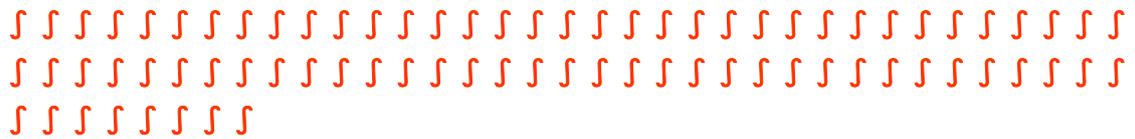
計画作成を机上のPCで。



(9/21 10:23)

誰かが職員室に食べ物を売りに来てくれるところが
いつもと違うところ。

でも、じつにお見苦しい画です。



テニス部の中2・中1, 7人。



9/23, 県の新人戦・最終日に,



優勝。



11月の関東大会, 出場決定です。



次に向けて, 用意。



4 コメント

コメント一覧

- 1

聖徳祭の×お疲れさまでした。
皆が頑張った証拠ですね。
今年行けなかったので来年行ってみたいと思います。
平成一桁年度卒業生より

by: 細谷有香, on 2014/09/27

- 2

聖徳祭に行きました。
お疲れさまでした。
懐かしくもあり楽しかったです。
来年も行きたいです。

by: 岩波彩, on 2014/09/27

- 3

私も聖徳祭に行ってきました。
面白かったです。
来年も今年以上なのを期待しています。

by: 小林真阿菜, on 2014/09/28

- 4

細谷さん 岩波さん 小林さん
ありがとうございます。

卒業しても、普段、ふとしたことで、
母校の校舎の内外の空間を思い起こすこと。
きっと誰にでもあることとでしょうね。

面識はないのだけでも、自分の後輩たちが
活発に中高生活を謳歌しているのを生で見るとは
やはり 学園祭である聖徳祭がいちばんでしょうねえ。

今後も母校の応援を宜しくお願いします。

by: 水越卓治, on 2014/09/28

コメントを書く

2014/10/03

卓 268 共感できる生活

通勤途上,

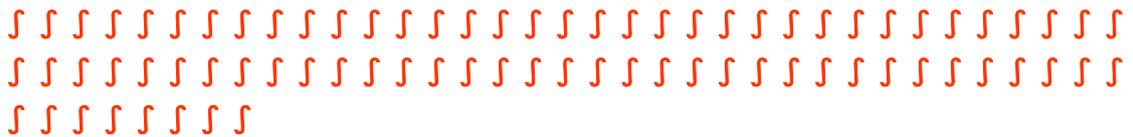


誰かがこちらを見ているような,



それは、のぼりの中の、大物歌手様。

背後を過ぎる、電車は下り。



その前日の日曜は、

オープンスクール【体験学習篇】。

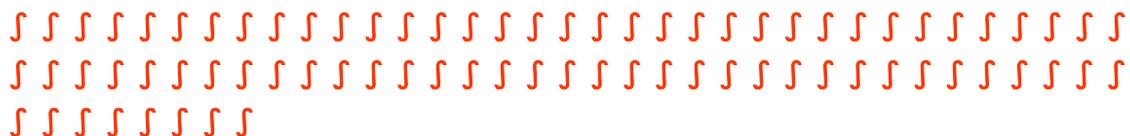


毎回のことですが、

懇談のコーナーの生徒、保護者、卒業生の皆様の

サポートに感謝です。

次回は 10/19(日)以降のシリーズ、【入試対策篇】に続きます。



4年(高一), 総合進学コース・世界史。



この単元では毎年、

1970年代の劇画を活用させていただいております。



授業の状況によっては、

登場人物のしゃべりやナレーションを生徒にお願いすることも。

このクラスでは、窓側前方の子等に依頼。



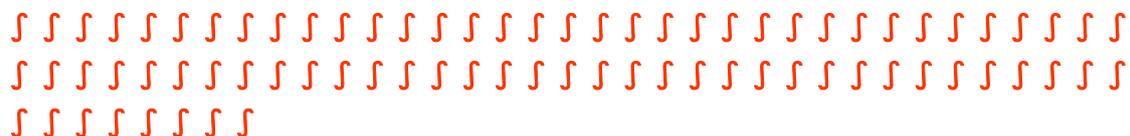
真剣にやってくれてるんだけど、なぜか爆笑。

でも大丈夫。

共感することに意味があります。

経過から疑似体験し、原因の構造を分析。

高校の歴史では、丸暗記などよりも、そこが大事。



毎週木曜3・4校時、中1は「女性キャリア」の授業。

10/2 は、予選を通過した8人の生徒が、



発表。



名前の由来と、出産・育児のエピソードを3分前後で語りました。

笑いあり、涙が出そうになり。

真剣な発表には、誰もが共感。

二児の母でもある学年主任・細津先生からは、

「本当に、妊娠・出産は命がけ。」

「自分の名前は、命の次に与えられた、ご両親からのプレゼント。」

「親子の絆」というと、

それは形の見えない抽象性が漂っているように見えますが、

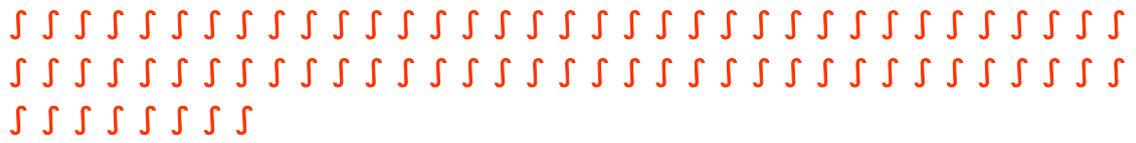
聞き取りや語り合い、発表を経ることで、実は、

具体的な構造を伴っていることに気付きます。

そして、代々それは、

継がれ続けてきたという事実、

このことにも感謝です。



上記の発表会が終わったそのあとの

お昼の会食は、



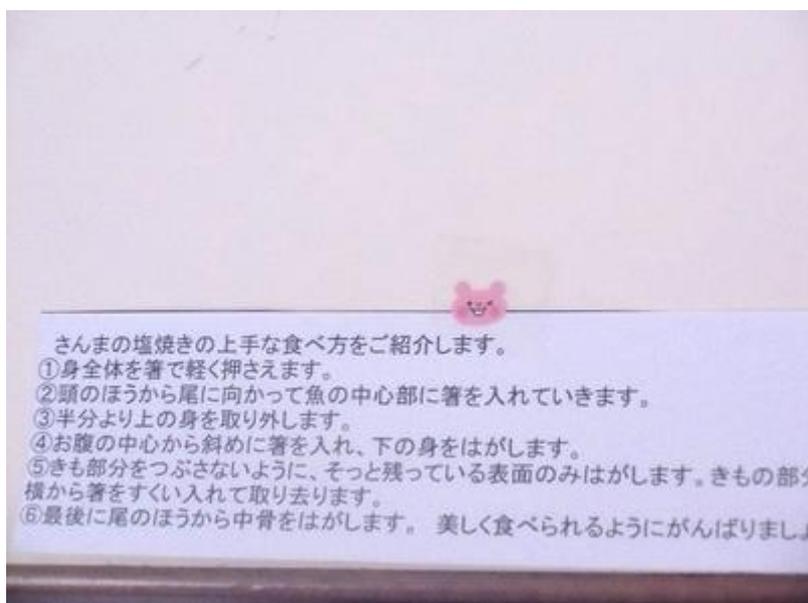
保温カートにびっしりと並ぶ、



さんまの塩焼きです。



1年生。きれいに食べる子、例年より多し。



こんなメモが功を奏したか。



1年の担任団, さんまが出るこの日を

とても楽しみにしていました。

「きれいに食べられた？」バシバシ撮影。

そしたら, 3年B組の子等が, 「撮ってください。」

「どれどれ。え？ 残菜カゴを？」

きれいに食べました人口・ナンバーワンを、





アピールしたかったのね。

さんまの塩焼き・団体戦。(年に)もう一日くらいあってもいいかな。

帰宅したら、



あら、今日2食目。でも、大歓迎。

実は、掛かりつけの内科の先生から勧められた断酒30日間、
いろんな方々から励ましのお言葉をいただきながら、
前日の 10/1 まで。

そしてこの日、一時解禁。

昼夜共に、シチュエーションこそ異なりますが、



(一考しましたが、継続のクライマックス、スモールゴールの一例として、

控えめな画像を載せることに。)

さんまはおいしゅうございました。



4 コメント

コメント一覧

- 1

世界史、ナレーションつきだったのでとても覚えやすかったです。

by: 四年生。., on 2014/10/04

- 2

四年生。さん
たしかに、背景の「わーわー」とか、「ズドン」などよりも、ナレーションですね。テストがんばってくださいね。

ナレーションも、今度は、故 岸田今日子さん調でいってみます。……「そのころ、バスターユ では…、」また、わかる世代が限られちゃってるかも。

by: 水越卓治, on 2014/10/04

- 3

女性キャリアの授業良いですね。私がいた頃はなかった事なので。名前の由来…読んで字の如く。

by: 水木礼子, on 2014/10/05

- 4

水木様, 確かに。
よくいただくご感想でもあります。
発展・進行形ゆえ, よろしく応援のほど…。

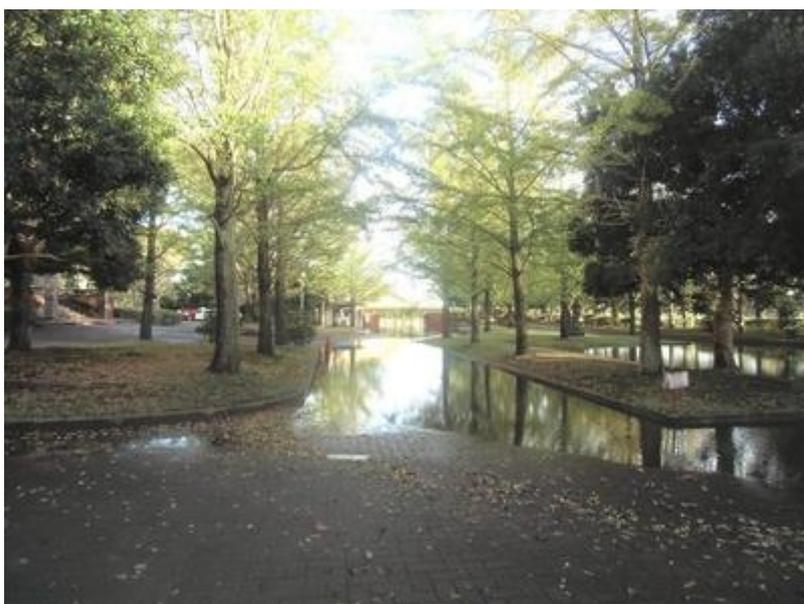
ちなみに当方の名前は,
「治水」と「卓越」の2語に分解が可能ではありますが,
肝心な由来とはもう全然関係がなくなっちゃってますね。

by: 水越卓治, on 2014/10/06

[コメントを書く](#)

2014/10/10

卓 269 来襲もまた見てくださいね



(2014/10/6 16:15)

臨時休校となったのは、

考査初日・前日の、月曜。

安全第一。

出題範囲の変更(短縮)を余儀なくされた科目, 続出。



(10/6 16:12)

テスト期間が明け、
今日・金曜からは、返却と復習。

4種類の問題作成でへトへト。
そして今度は採点でへトへト。

ただでさえ、2学期は、
気が抜けないところに。

来週も 来襲か。



(10/3 13:20)

そうであってもやはり、
教科の指導以上に、
強化を意識をする…、

聞ける力を。

「わたしならこうするよ。」と企図できる力を。

騙されないだけの力を。

傷つくことなくその気になれる力を。



(10/9 10:52)



2 コメント
コメント一覧

- 1

いつも読ませて頂いています。

台風 19 号が近付いて居ます。

頑張ろうと思います。

by: 刈谷絵美, on 2014/10/11

- 2

刈谷さん 4日ほど経ってしまいましたが、
去った翌日に暑さを、その翌日には寒さを
もたらすなど、ただ者ではなかった感が。
お互い、体調管理に気をつけましょう。

by: 水越卓治, on 2014/10/15

コメントを書く

2014/10/17

卓 270 30周年記念に向けて

今季2度目の台風通過で、

10/14(火)は、登校時間、2時間繰り下げ。

8時前はまだ静か。



(2014/10/14 7:59)

10/26(日)には、

創立30周年記念式典。

1週後の開催を控えまして。



(10/16 13:27)

四半世紀前の卒アルから画像を抜粋。

創立30周年記念式典
平成26年10月26日(日)

TORIDE SEITOKU

～24年前の卒業アルバムから～

■ 全校合宿練習期間
10/14 火 - 10/22 水
13:05 - 13:30

■ 準備日程のお知らせです。

10/23 木	水泳練習									
10/24 金	水泳練習									
10/25 土	水泳練習									
10/26 日	記念式典									
10/27 月	代 休									
10/28 火	水泳練習									

取手聖徳 聖徳大学附属 取手聖徳女子 30周年記念事業準備委員会

青い制服の時代。

掃除の時間に掃き寄せられる綿ぼこりの色まで

真っ青で、勤め始めた頃は驚いたものです。

木々の茂りのちがいに、歳月を感じます。



(10/17 13:12)

20周年記念の際に廊下に掲示した写真フレームも、
30周年記念事業の一環として、新たな内容に更新。



(10/17 15:25 15:36)

記念式典当日の26日に唄う三部合唱(学園歌など2曲)の練習も、
14日から、全生徒、毎昼。



(アルト, ML 教室, 10/16 13:19)



(メゾソプラノ, 第1音楽室, 10/16 13:16)



(ソプラノ, 第1体育室, 10/16 13:22)

来る 22 日(水)は、授業参観日ですが、
その日も、5校時の前の 13:05～13:30 に、
パートごとの練習をご覧いただけるかもしれません。

10周年の際に庭に設置された「少女」の銅像も、



(10/16 7:59)

最近、清掃している運動部の生徒がいます。

中間考査(10/7-10)の採点も終わり、
ふりかえり記録用紙の記入内容を一読。



(10/15 19:04)

勉強方法を変えてみたら、今まで以上に理解でき、
点数も順位も共によくなったという生徒が予想した以上におり、
こちらもその喜びをシェアしています。

「勉強の仕方がわかりません。」

という申し出は最近本当に減り、

「こういう勉強の仕方をしているのですが…(これでいいでしょうか)。」

「こういう参考書を使っているのですが…。」

「こういうノートのとり方をし始めたのですが…。」

といったような、全く閉塞感のない、

前向きな相談をしにくる子たちが増えており、

担任や学年主任は、生徒にどんな魔法をかけているのだろうなどと

思うことがあります。



6 コメント

コメント一覧

- 1

もうすぐ 30 周年記念式典ですね。
私は青い制服の時代の生徒です。

パソコンの勉強は今も続けています。
学校に行こうかなと思っています。

by: 丘野麻里, on 2014/10/18

- 2

創立30周年記念式典に、卒業生は招待されないのでしょうか？
親元には招待状が届きましたが、聖朋会からは来ませんでした。

by: 25 年前の卒業生, on 2014/10/18

- 3

25年前の卒業生様

お問い合わせありがとうございます。母校の歴史の節目を熱く思ってください
ているからこそのお問い合わせだと思いました。十分ではありませんがお答えさ

せていただきます。

最初の年からこの春巣立った方々まで、卒業生は 9288 名いらっしゃるのですが、当日は、オンタイムでこの節目を迎える若き 466 人の在校生にこそ、全員で輝いてほしいと考えていますので、お察しいただければありがたく存じます。

大事な思い出を過ごされた校地には、昔と変わらない所もかなり健在です。聖徳祭(文化祭、近年は9月下旬)のほか、ご連絡をくだされば、通常の日でも学校内のご案内を受け付けておりますので、どうか今後も熱い思いで後輩たちの育成にご声援をくださればと思います。ありがとうございました！。

by: 25 年勤めている教職員M, on 2014/10/18

- 4

丘野様 近況をありがとうございます。
青い制服の次のデザインになって
もう20年くらいが過ぎました。
後輩たちも日夜がんばっています。
母校に思いを馳せていただき、感謝です。

by: 水越卓治, on 2014/10/19

- 5

25 年勤めている教職員M様
お返事ありがとうございます。
我侘なことを書き込んでしまい失礼致しました。

by: 25 年前の卒業生, on 2014/10/19

- 6

25 年前の卒業生様
いえいえ、お気になさらずに。
このブログをご覧の方々に、同じお気持ちでいらっしゃる卒業生の皆様は多くいらっしゃると思いますので、ご意見・ご回答をこの場でオープンにさせていただいたことはむしろ良かったと思っております。ありがとうございます。

式典当日の様も、先生方がこのブログに多彩にご案内することになると
思いますし、動画でよく撮れたものがありましたら(学園歌の全生徒による三部
合唱など)本校の Facebook 経由でご覧いただけたと思います。
どうぞお楽しみに。

by: 教職員水越卓治, on 2014/10/19

コメントを書く